

## 平成30年産花きの作付（収穫）面積及び出荷量

－ 切り花類の出荷量は、前年産に比べ5%減少 －

### 【調査結果の概要】

#### 1 切り花類

作付面積<sup>(注1)</sup>は1万4,170ha、出荷量は35億3,400万本で、前年産に比べそれぞれ290ha（2%）、1億7,000万本（5%）減少した。

#### 2 球根類

収穫面積<sup>(注2)</sup>は287ha、出荷量は8,560万球で、前年産に比べそれぞれ17ha（6%）、550万球（6%）減少した。

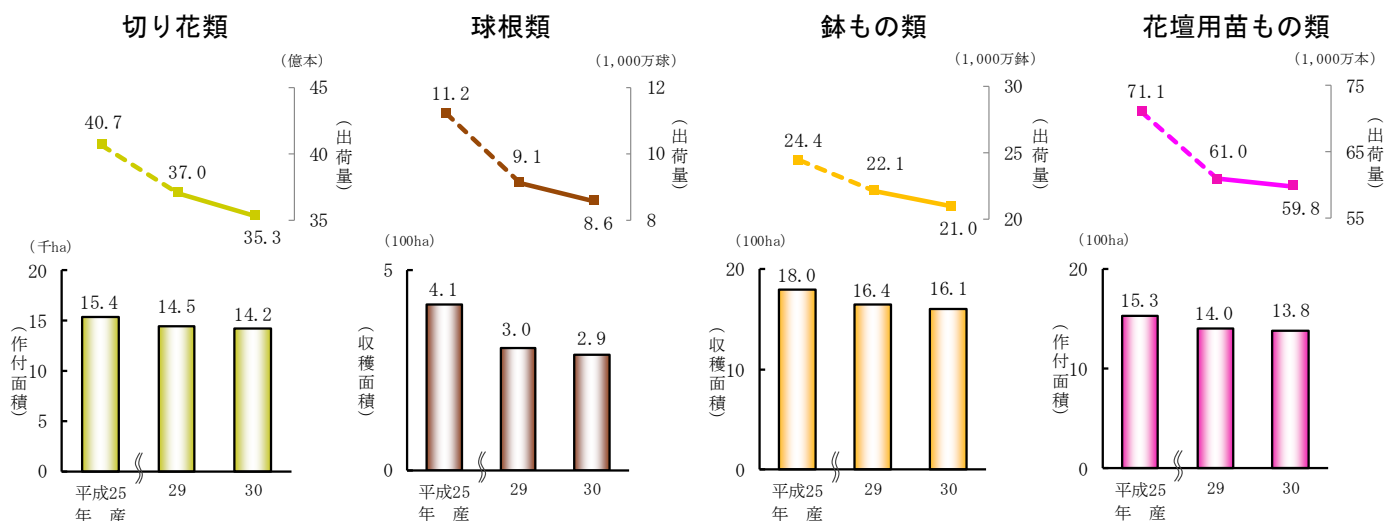
#### 3 鉢ものの類

収穫面積は1,605ha、出荷量は2億960万鉢で、前年産に比べそれぞれ38ha（2%）、1,160万鉢（5%）減少した。

#### 4 花壇用苗ものの類

作付面積は1,378ha、出荷量は5億9,840万本で、前年産に比べそれぞれ23ha（2%）、1,120万本（2%）減少した。

図1 花きの作付（収穫）面積及び出荷量（全国）



注：1 作付面積とは、販売を意図して、花き栽培のために利用することを目的に作付けした面積をいう。  
2 収穫面積とは、球根類及び鉢ものの類の作付面積のうち、収穫又は出荷した面積をいい、育成中の利用面積を除いたものをいう。

本資料は、農林水産省ホームページの「統計情報」の次のURLから御覧いただけます。

【 [http://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou\\_kaki/index.html#y](http://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou_kaki/index.html#y) 】

表1 平成30年産花きの作付（収穫）面積及び出荷量（全国）

類・品目	作付（収穫）面積	出荷量	対前年産比	
			作付（収穫）面積	出荷量
	a	千本（球・鉢）	%	%
切り花類	1,417,000	3,534,000	98	95
うちきく	466,300	1,424,000	98	95
カーネーション	29,000	234,100	98	97
ばら	32,500	236,000	97	95
りんどう	43,200	88,900	100	102
宿根かすみそう	20,100	49,600	99	99
洋ラン類	12,400	15,300	97	99
スターチス	18,600	121,700	99	97
ガーベラ	8,840	143,400	98	91
トルコギキョウ	42,600	98,300	98	97
ゆり	71,200	130,200	96	95
アルストロメリア	7,840	54,700	98	99
切り葉	64,700	113,100	99	92
切り枝	367,400	203,100	101	98
球根類	28,700	85,600	94	94
鉢もの類	160,500	209,600	98	95
うちシクラメン	17,700	16,000	98	99
洋ラン類	18,700	14,500	98	99
観葉植物	29,400	40,800	97	94
花木類	37,300	41,500	97	96
花壇用苗もの類	137,800	598,400	98	98
うちパンジー	25,700	123,100	96	95

注：1 切り花類、鉢もの類及び花壇用苗もの類の値は、表章されている内訳品目以外の品目を含んだ合計である。

2 球根類及び鉢もの類は、収穫面積である。

3 出荷量の単位は、切り花類及び花壇用苗もの類が千本、球根類が千球、鉢もの類が千鉢である。

◎ 調査結果の主な利活用

花きの振興に関する法律（平成 26 年法律第 102 号）に基づき策定された「花き産業及び花きの文化の振興に関する基本方針」において推進される各種対策のための資料

◎ 累年データ

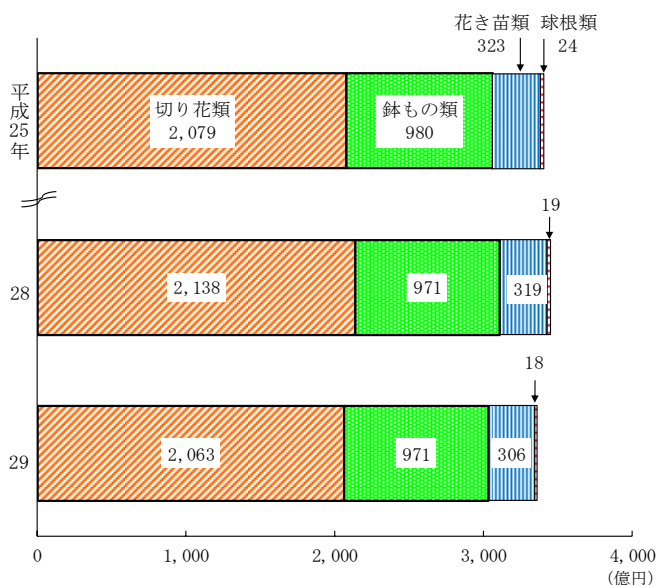
花きの類別作付（収穫）面積及び出荷量

区 分	1 切り花類		2 球根類計		3 鉢ものの類		4 花壇用苗ものの類	
	作付面積 ha	出 荷 量 万本	収穫面積 ha	出 荷 量 万球	収穫面積 ha	出 荷 量 万鉢	作付面積 ha	出 荷 量 万本
平成21年産	16,500	455,100	538	16,620	1,870	26,880	1,607	77,500
22	16,200	435,100	505	14,950	1,859	26,120	1,569	72,170
23	15,780	416,400	478	13,400	1,833	25,390	1,559	70,860
24	15,550	406,900	472	12,660	1,798	24,730	1,568	71,450
25	15,380	406,600	414	11,210	1,796	24,410	1,531	71,090
26	15,090	394,900	379	10,810	1,764	23,360	1,491	69,240
27	14,820	386,700	364	10,200	1,732	22,960	1,488	66,600
28	14,590	378,100	317	9,540	1,675	22,650	1,450	64,930
29	14,460	370,400	304	9,110	1,643	22,120	1,401	60,960
30（概数）	14,170	353,400	287	8,560	1,605	20,960	1,378	59,840

資料：農林水産省統計部『花き生産出荷統計』

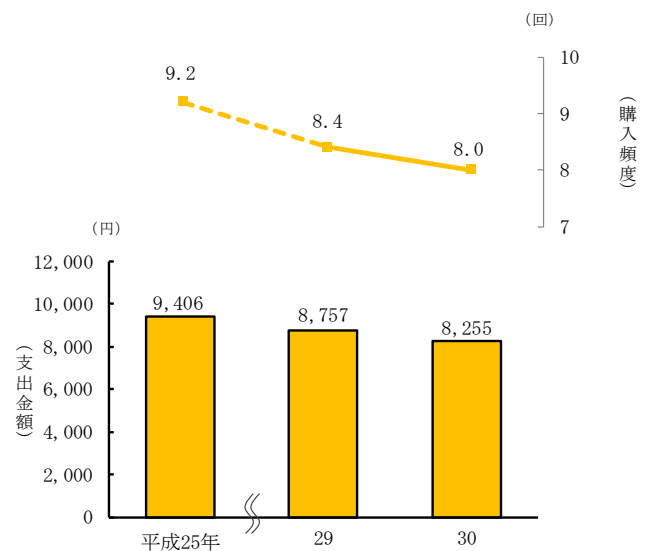
◎ 関連データ

1 花きの類別産出額



資料：農林水産省統計部『生産農業所得統計』

2 切り花の1世帯当たり年間の支出金額及び購入頻度の推移



資料：総務省『家計調査』（家計収支編）（二人以上の世帯）

## 【調査結果】

### 1 切り花類

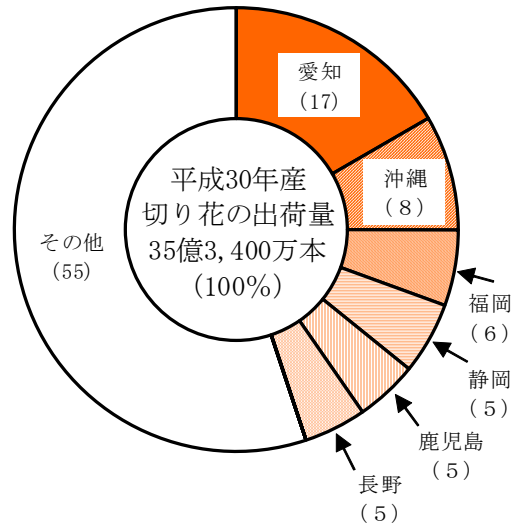
#### (1) 計（統計表16ページ参照）

ア 作付面積は1万4,170haで、前年産に比べ290ha（2%）減少した。これは、高齢化等により規模を縮小したこと等による。

イ 出荷量は35億3,400万本で、前年産に比べ1億7,000万本（5%）減少した。これは、生育期間の天候不順により生育が抑制されたことやきく等において台風被害が発生したこと等による。

ウ 都道府県別出荷量割合は、愛知県が17%で最も高く、次いで沖縄県が8%、福岡県が6%となっている。

図2 切り花類の都道府県別出荷量割合



注：割合については、表示単位未満を四捨五入しているため、合計値と内訳の計が一致しない場合がある（以下図23まで同じ。）。

表2 平成30年産切り花類の作付面積及び出荷量

類別	作付面積	出荷量	対前年産比	
			作付面積	出荷量
切り花類	ha 14,170	万本 353,400	% 98	% 95

#### (2) きく（統計表17ページ参照）

ア 作付面積は4,663haで、前年産に比べ95ha（2%）減少した。

イ 出荷量は14億2,400万本で、前年産に比べ8,000万本（5%）減少した。これは、沖縄県において台風被害が発生したこと等による。

ウ 都道府県別出荷量割合は、愛知県が32%で最も高く、次いで沖縄県が18%、福岡県が7%となっており、この3県で全国の約6割を占めている。

図3 きくの都道府県別出荷量割合

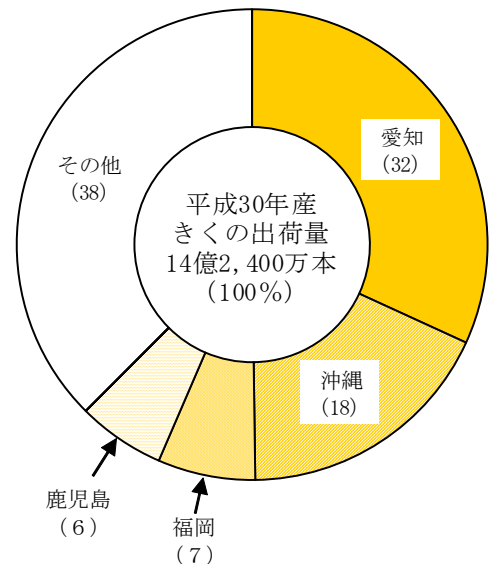


表3 平成30年産きくの作付面積及び出荷量

品目	作付面積	出荷量	対前年産比	
			作付面積	出荷量
きく	ha 4,663	万本 142,400	% 98	% 95

(3) カーネーション（統計表17ページ参照）  
 ア 作付面積は290haで、前年産に比べ5ha（2%）減少した。

イ 出荷量は2億3,410万本で、前年産に比べ610万本（3%）減少した。

ウ 都道府県別出荷量割合は、長野県が21%で最も高く、次いで愛知県が18%、北海道が10%となっており、この3道県で全国の約5割を占めている。

図4 カーネーションの都道府県別出荷量割合

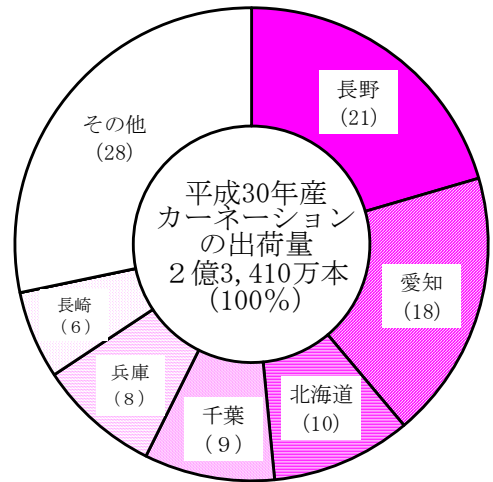


表4 平成30年産カーネーションの作付面積及び出荷量

品 目	作 付 面 積	出 荷 量	対 前 年 産 比	
			作 付 面 積	出 荷 量
カーネーション	ha 290	万本 23,410	% 98	% 97

(4) ばら（統計表18ページ参照）  
 ア 作付面積は325haで、前年産に比べ11ha（3%）減少した。

イ 出荷量は2億3,600万本で、前年産に比べ1,220万本（5%）減少した。これは、作付面積が減少したこと等による。

ウ 都道府県別出荷量割合は、愛知県が18%で最も高く、次いで静岡県が9%、山形県及び福岡県がそれぞれ7%となっている。

図5 ばらの都道府県別出荷量割合

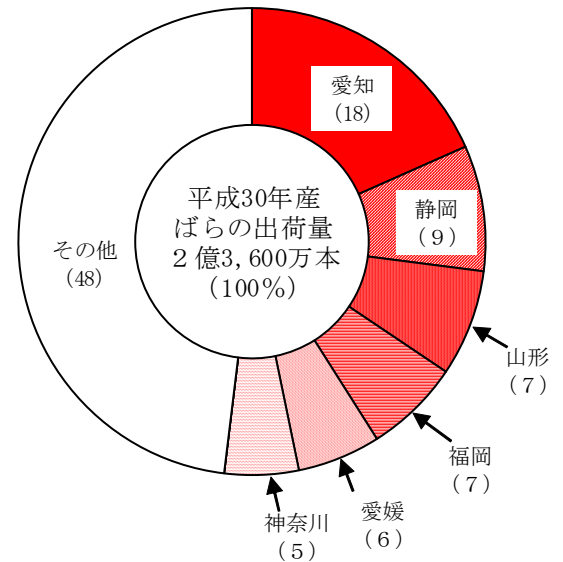


表5 平成30年産ばらの作付面積及び出荷量

品 目	作 付 面 積	出 荷 量	対 前 年 産 比	
			作 付 面 積	出 荷 量
ばら	ha 325	万本 23,600	% 97	% 95

(5) りんどう（統計表18ページ参照）

ア 作付面積は432haで、前年産並みとなった。

イ 出荷量は8,890万本で、前年産に比べ200万本（2%）増加した。

ウ 都道府県別出荷量割合は、岩手県が57%で最も高く、次いで秋田県が14%、山形県が8%となっており、この3県で全国の約8割を占めている。

図6 りんどうの都道府県別出荷量割合

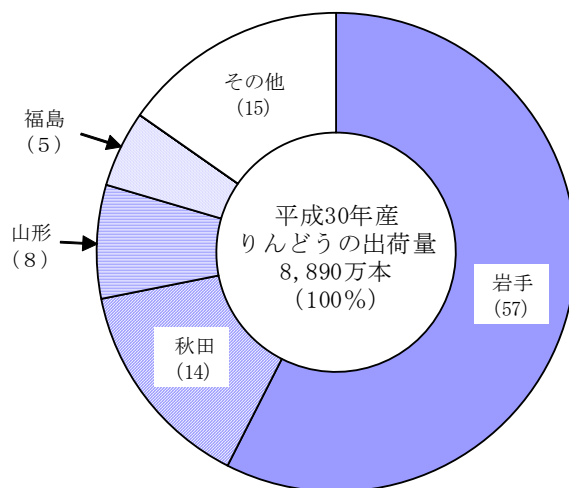


表6 平成30年産りんどうの作付面積及び出荷量

品 目	作 付 面 積	出 荷 量	対 前 年 産 比	
			作 付 面 積	出 荷 量
りん ど う	ha 432	万本 8,890	% 100	% 102

(6) 宿根かすみそう（統計表19ページ参照）

ア 作付面積は201haで、前年産に比べ3ha（1%）減少した。

イ 出荷量は4,960万本で、前年産に比べ40万本（1%）減少した。

ウ 都道府県別出荷量割合は、熊本県が35%で最も高く、次いで和歌山県が21%、福島県が14%となっており、この3県で全国の7割を占めている。

図7 宿根かすみそうの都道府県別出荷量割合

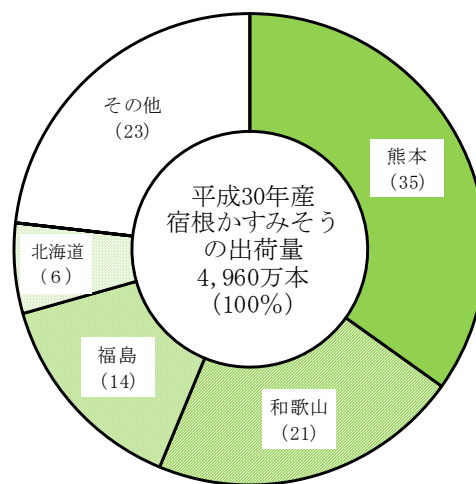


表7 平成30年産宿根かすみそうの作付面積及び出荷量

品 目	作 付 面 積	出 荷 量	対 前 年 産 比	
			作 付 面 積	出 荷 量
宿 根 か す み そ う	ha 201	万本 4,960	% 99	% 99

(7) 洋ラン類（統計表19ページ参照）

ア 作付面積は124haで、前年産に比べ4 ha（3%）減少した。

イ 出荷量は1,530万本で、前年産に比べ10万本（1%）減少した。

ウ 都道府県別出荷量割合は、福岡県が16%で最も高く、次いで徳島県が14%、沖縄県が11%となっている。

図8 洋ラン類の都道府県別出荷量割合

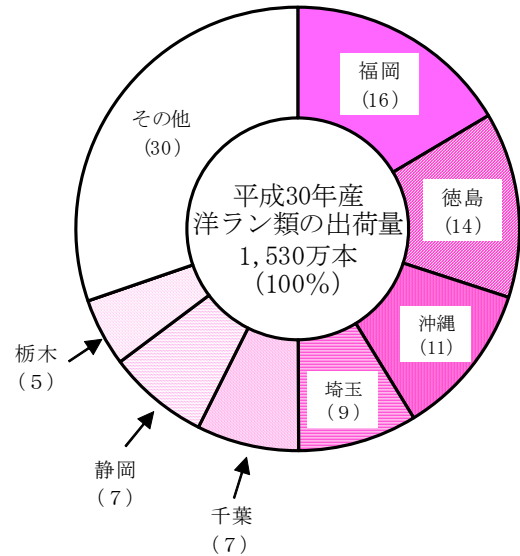


表8 平成30年産洋ラン類の作付面積及び出荷量

品 目	作 付 面 積	出 荷 量	対 前 年 産 比	
			作 付 面 積	出 荷 量
洋 ラ ン 類	ha 124	万本 1,530	% 97	% 99

(8) スターチス（統計表19ページ参照）

ア 作付面積は186haで、前年産に比べ1 ha（1%）減少した。

イ 出荷量は1億2,170万本で、前年産に比べ320万本（3%）減少した。

ウ 都道府県別出荷量割合は、和歌山県が51%で最も高く、次いで北海道が29%、長野県が7%となっており、この3道県で全国の約9割を占めている。

図9 スターチスの都道府県別出荷量割合

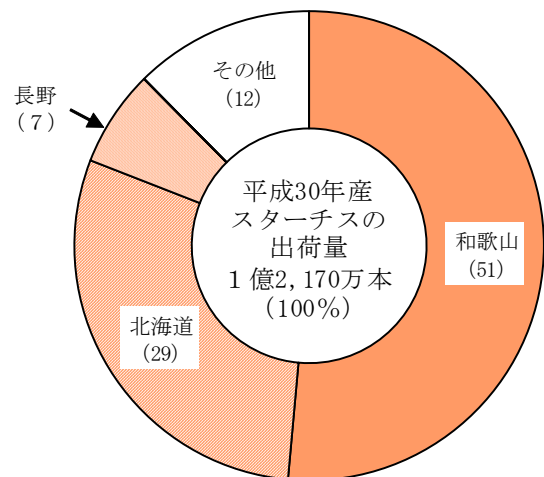


表9 平成30年産スターチスの作付面積及び出荷量

品 目	作 付 面 積	出 荷 量	対 前 年 産 比	
			作 付 面 積	出 荷 量
ス タ ー チ ス	ha 186	万本 12,170	% 99	% 97

(9) ガーベラ (統計表20ページ参照)

ア 作付面積は88haで、前年産に比べ2ha (2%) 減少した。

イ 出荷量は1億4,340万本で、前年産に比べ1,430万本 (9%) 減少した。これは、夏期の高温により生育が抑制されたこと等による。

ウ 都道府県別出荷量割合は、静岡県が41%で最も高く、次いで福岡県が15%、和歌山県が9%となっており、この3県で全国の約7割を占めている。

図10 ガーベラの都道府県別出荷量割合

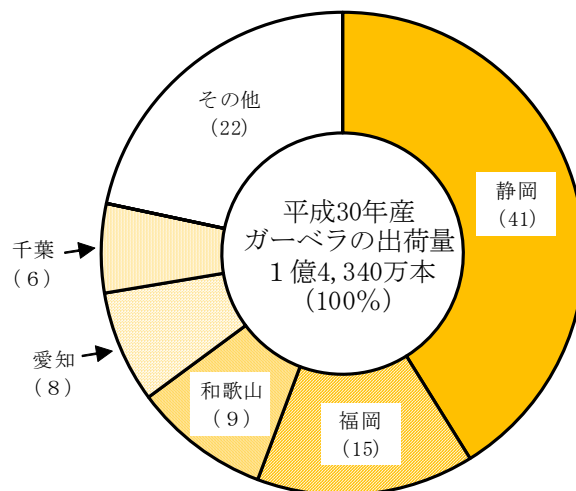


表10 平成30年産ガーベラの作付面積及び出荷量

品 目	作 付 面 積	出 荷 量	対 前 年 産 比	
			作 付 面 積	出 荷 量
ガ ー ベ ラ	88 ha	14,340 万本	98 %	91 %

(10) トルコギキョウ (統計表20ページ参照)

ア 作付面積は426haで、前年産に比べ8ha (2%) 減少した。

イ 出荷量は9,830万本で、前年産に比べ270万本 (3%) 減少した。

ウ 都道府県別出荷量割合は、長野県が14%で最も高く、次いで熊本県が12%、福岡県が9%となっている。

図11 トルコギキョウの都道府県別出荷量割合

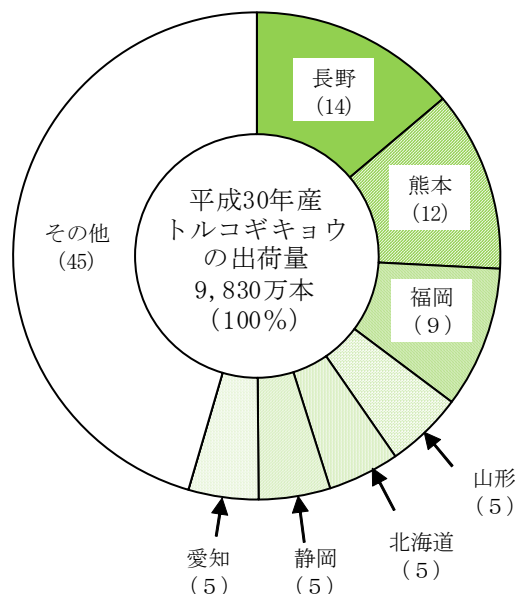


表11 平成30年産トルコギキョウの作付面積及び出荷量

品 目	作 付 面 積	出 荷 量	対 前 年 産 比	
			作 付 面 積	出 荷 量
ト ル コ ギ キ ョ ウ	426 ha	9,830 万本	98 %	97 %



(11) ゆり (統計表21ページ参照)

ア 作付面積は712haで、前年産に比べ29ha (4%) 減少した。

イ 出荷量は1億3,020万本で、前年産に比べ740万本 (5%) 減少した。これは、作付面積が減少したこと等による。

ウ 都道府県別出荷量割合は、埼玉県が20%で最も高く、次いで高知県が12%、新潟県が10%となっている。

図12 ゆりの都道府県別出荷量割合

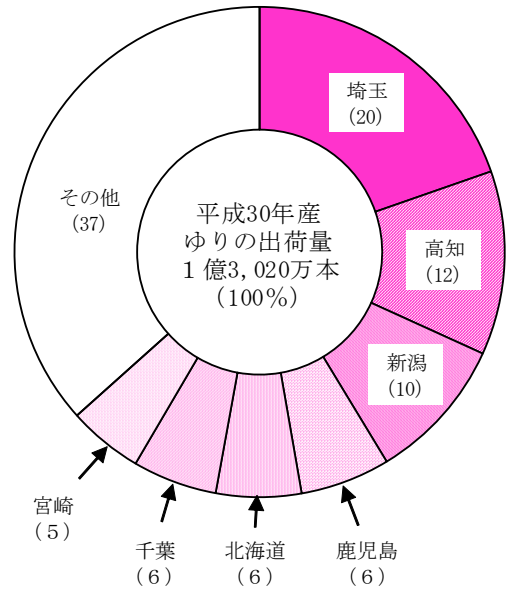


表12 平成30年産ゆりの作付面積及び出荷量

品目	作付面積	出荷量	対前年産比	
			作付面積	出荷量
ゆり	712 ha	13,020 万本	96 %	95 %

(12) アルストロメリア (統計表21ページ参照)

ア 作付面積は78haで、前年産に比べ1ha (2%) 減少した。

イ 出荷量は5,470万本で、前年産に比べ80万本 (1%) 減少した。

ウ 都道府県別出荷量割合は、長野県が35%で最も高く、次いで愛知県が18%、山形県が12%となっており、この3県で全国の約7割を占めている。

図13 アルストロメリアの都道府県別出荷量割合

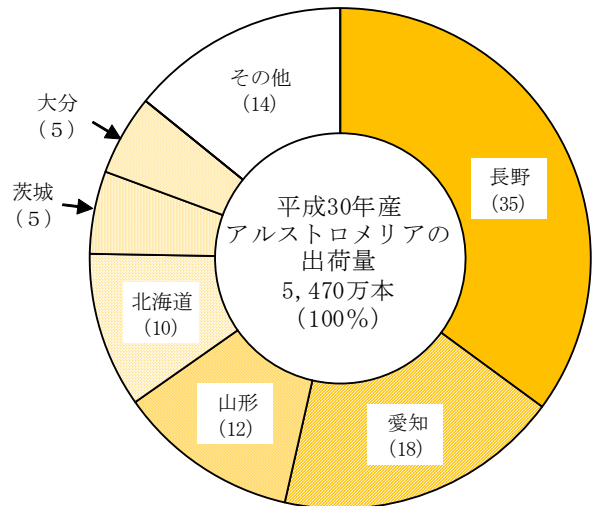


表13 平成30年産アルストロメリアの作付面積及び出荷量

品目	作付面積	出荷量	対前年産比	
			作付面積	出荷量
アルストロメリア	78 ha	5,470 万本	98 %	99 %

(13) 切り葉（統計表21ページ参照）

ア 作付面積は647haで、前年産に比べ8ha（1%）減少した。

イ 出荷量は1億1,310万本で、前年産に比べ970万本（8%）減少した。これは、主産地において台風被害が発生したこと等による。

ウ 都道府県別出荷量割合は、東京都が33%で最も高く、次いで沖縄県が24%、鹿児島県が12%となっており、この3都県で全国の約7割を占めている。

図14 切り葉の都道府県別出荷量割合

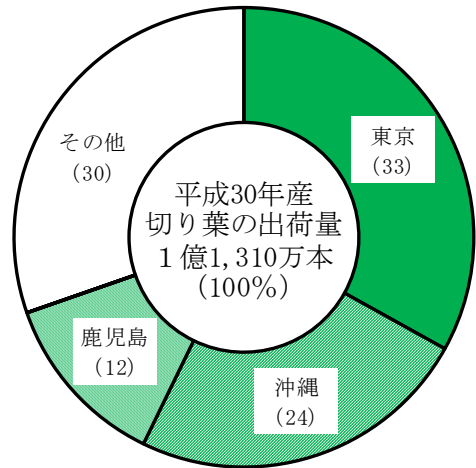


表14 平成30年産切り葉の作付面積及び出荷量

品目	作付面積	出荷量	対前年産比	
			作付面積	出荷量
切り葉	647 ha	11,310 万本	99 %	92 %

(14) 切り枝（統計表22ページ参照）

ア 作付面積は3,674haで、前年産に比べ45ha（1%）増加した。

イ 出荷量は2億310万本で、前年産に比べ330万本（2%）減少した。

ウ 都道府県別出荷量割合は、静岡県が16%で最も高く、次いで茨城県が15%、和歌山県が9%となっている。

図15 切り枝の都道府県別出荷量割合

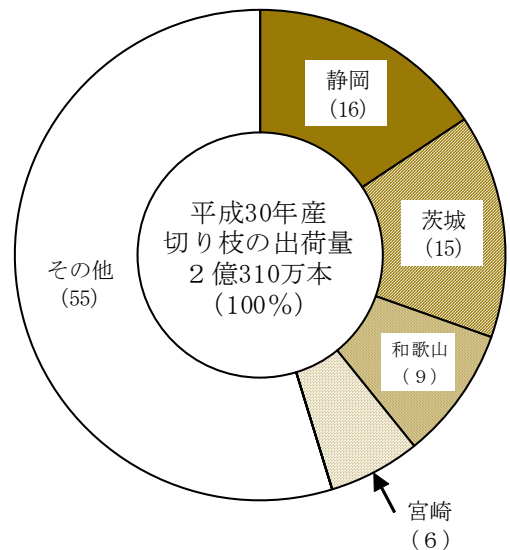


表15 平成30年産切り枝の作付面積及び出荷量

品目	作付面積	出荷量	対前年産比	
			作付面積	出荷量
切り枝	3,674 ha	20,310 万本	101 %	98 %

## 2 球根類（統計表22ページ参照）

ア 収穫面積は287haで、前年産に比べ17ha（6%）減少した。これは、高齢化等により規模を縮小したこと等による。

イ 出荷量は8,560万球で、前年産に比べ550万球（6%）減少した。これは、収穫面積が減少したこと等による。

ウ 都道府県別出荷量割合は、鹿児島県が27%で最も高く、次いで新潟県が18%、富山県が17%となっており、この3県で全国の約6割を占めている。

図16 球根類の都道府県別出荷量割合

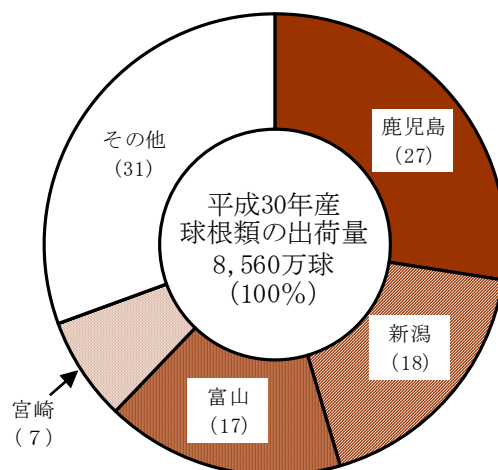


表16 平成30年産球根類の収穫面積及び出荷量

類 別	収 穫 面 積	出 荷 量	対 前 年 産 比	
			収 穫 面 積	出 荷 量
球 根 類	ha 287	万球 8,560	% 94	% 94

## 3 鉢もの類

### (1) 計（統計表23ページ参照）

ア 収穫面積は1,605haで、前年産に比べ38ha（2%）減少した。これは、高齢化等により規模を縮小したこと等による。

イ 出荷量は2億960万鉢で、前年産に比べ1,160万鉢（5%）減少した。これは、生育期間の天候不順により生育が抑制されたこと等による。

ウ 都道府県別出荷量割合は、愛知県が22%で最も高く、次いで埼玉県が11%、岐阜県が8%となっている。

図17 鉢もの類の都道府県別出荷量割合

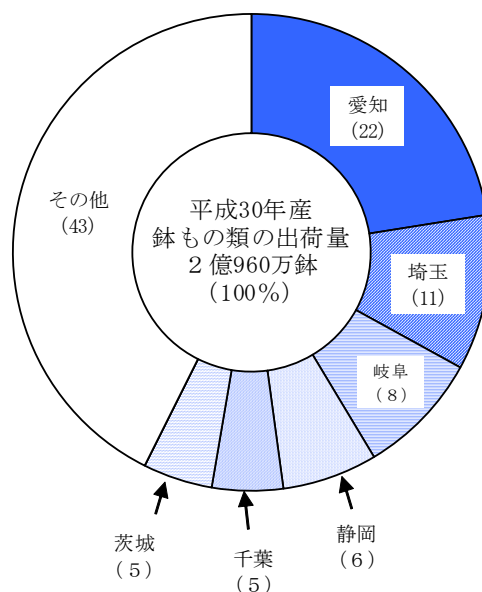


表17 平成30年産鉢もの類の収穫面積及び出荷量

類 別	収 穫 面 積	出 荷 量	対 前 年 産 比	
			収 穫 面 積	出 荷 量
鉢 も の 類	ha 1,605	万鉢 20,960	% 98	% 95

(2) シクラメン (統計表24ページ参照)

ア 収穫面積は177haで、前年産に比べ4 ha (2%) 減少した。

イ 出荷量は1,600万鉢で、前年産に比べ20万鉢 (1%) 減少した。

ウ 都道府県別出荷量割合は、長野県が15%で最も高く、次いで愛知県が9%、千葉県及び栃木県がそれぞれ6%となっている。

図18 シクラメンの都道府県別出荷量割合

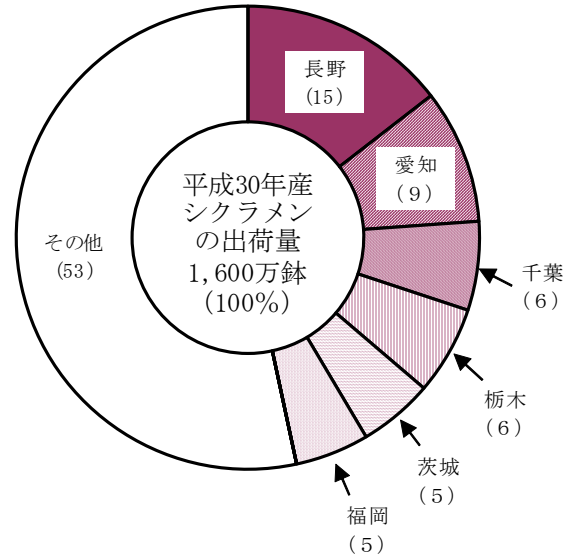


表18 平成30年産シクラメンの収穫面積及び出荷量

品 目	収 穫 面 積	出 荷 量	対 前 年 産 比	
			収 穫 面 積	出 荷 量
シ ク ラ メ ン	ha 177	万鉢 1,600	% 98	% 99

(3) 洋ラン類 (統計表24ページ参照)

ア 収穫面積は187haで、前年産に比べ3 ha (2%) 減少した。

イ 出荷量は1,450万鉢で、前年産に比べ20万鉢 (1%) 減少した。

ウ 都道府県別出荷量割合は、愛知県が23%で最も高く、次いで熊本県及び福岡県がそれぞれ10%となっている。

図19 洋ラン類の都道府県別出荷量割合

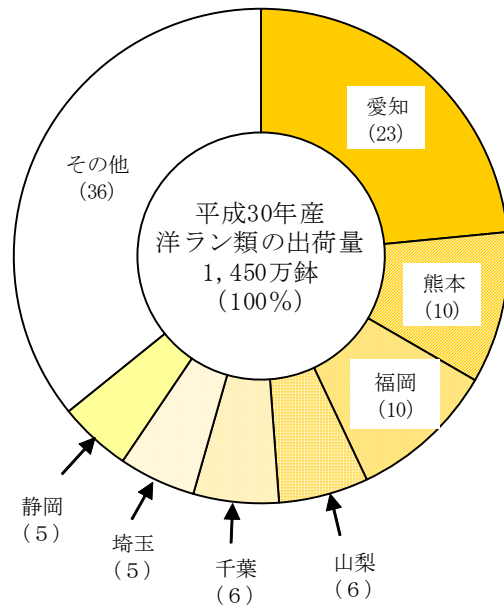


表19 平成30年産洋ラン類の収穫面積及び出荷量

品 目	収 穫 面 積	出 荷 量	対 前 年 産 比	
			収 穫 面 積	出 荷 量
洋 ラ ン 類	ha 187	万鉢 1,450	% 98	% 99

(4) 観葉植物（統計表25ページ参照）

ア 収穫面積は294haで、前年産に比べ10ha（3%）減少した。

イ 出荷量は4,080万鉢で、前年産に比べ240万鉢（6%）減少した。これは、収穫面積が減少したことに加え、生育期間の天候不順により生育が抑制されたこと等による。

ウ 都道府県別出荷量割合は、愛知県が49%で最も高く、次いで静岡県が11%となっており、この2県で全国の6割を占めている。

図20 観葉植物の都道府県別出荷量割合

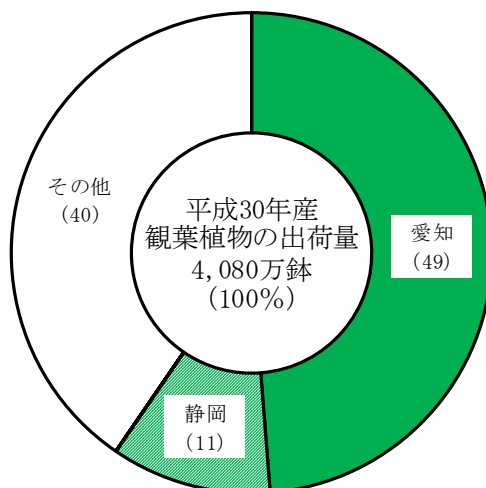


表20 平成30年産観葉植物の収穫面積及び出荷量

品 目	収 穫 面 積	出 荷 量	対 前 年 産 比	
			収 穫 面 積	出 荷 量
	ha	万鉢	%	%
観 葉 植 物	294	4,080	97	94

(5) 花木類（統計表25ページ参照）

ア 収穫面積は373haで、前年産に比べ10ha（3%）減少した。

イ 出荷量は4,150万鉢で、前年産に比べ180万鉢（4%）減少した。

ウ 都道府県別出荷量割合は、愛知県が29%で最も高く、次いで新潟県が17%、岐阜県が10%となっており、この3県で全国の約6割を占めている。

図21 花木類の都道府県別出荷量割合

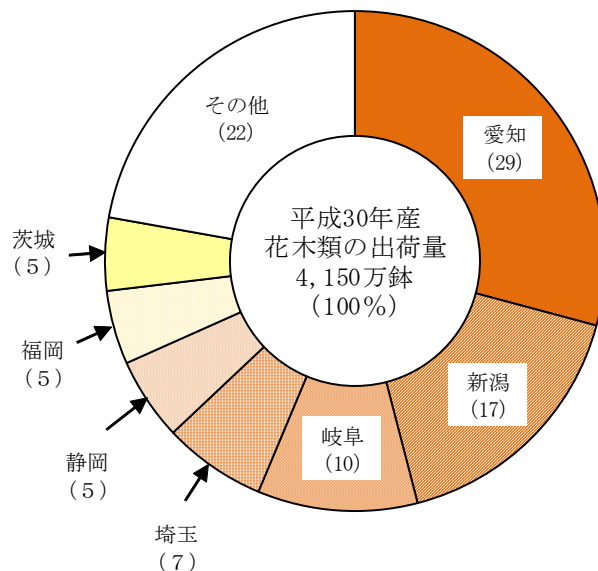


表21 平成30年産花木類の収穫面積及び出荷量

品 目	収 穫 面 積	出 荷 量	対 前 年 産 比	
			収 穫 面 積	出 荷 量
	ha	万鉢	%	%
花 木 類	373	4,150	97	96

#### 4 花壇用苗もの類

##### (1) 計（統計表26ページ参照）

ア 作付面積は1,378haで、前年産に比べ23ha（2％）減少した。これは、高齢化等により規模を縮小したことや他作物へ転換したこと等による。

イ 出荷量は5億9,840万本で、前年産に比べ1,120万本（2％）減少した。

ウ 都道府県別出荷量割合は、埼玉県が9％で最も高く、次いで千葉県及び愛知県がそれぞれ7％となっている。

図22 花壇用苗もの類の都道府県別出荷量割合

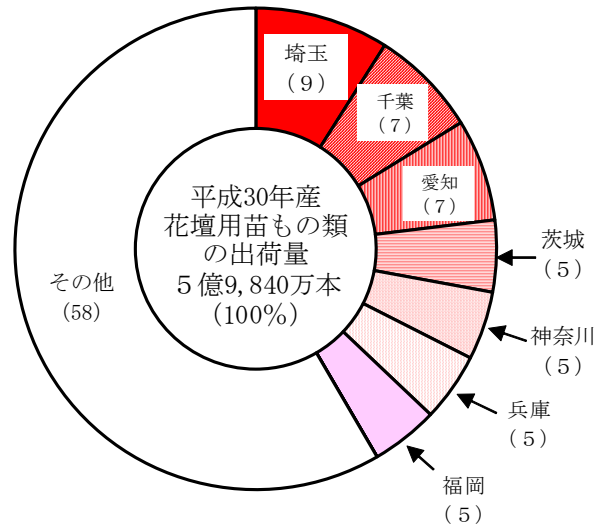


表22 平成30年産花壇用苗もの類の作付面積及び出荷量

類 別	作 付 面 積	出 荷 量	対 前 年 産 比	
			作 付 面 積	出 荷 量
	ha	万本	%	%
花 壇 用 苗 も の 類	1,378	59,840	98	98

##### (2) パンジー（統計表27ページ参照）

ア 作付面積は257haで、前年産に比べ10ha（4％）減少した。

イ 出荷量は1億2,310万本で、前年産に比べ600万本（5％）減少した。これは、作付面積が減少したこと等による。

ウ 都道府県別出荷量割合は、埼玉県が8％で最も高く、次いで神奈川県が7％、奈良県が6％となっている。

図23 パンジーの都道府県別出荷量割合

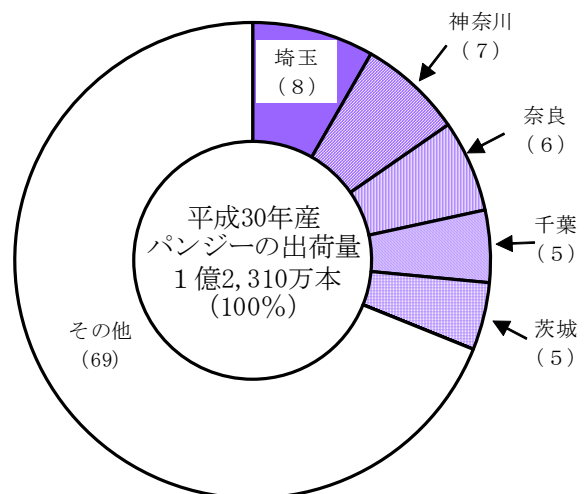


表23 平成30年産パンジーの作付面積及び出荷量

品 目	作 付 面 積	出 荷 量	対 前 年 産 比	
			作 付 面 積	出 荷 量
	ha	万本	%	%
パ ン ジ ー	257	12,310	96	95

# 【 統 計 表 】

## 統計表一覧

	ページ		ページ
平成30年産都道府県別の作付（収獲）		(12) アルストロメリア ……	21
面積及び出荷量		(13) 切り葉 ……	21
1 切り花類		(14) 切り枝 ……	22
(1) 計 ……	16	2 球根類計 ……	22
(2) きく ……	17	3 鉢もの類	
(3) カーネーション ……	17	(1) 計 ……	23
(4) ばら ……	18	(2) シクラメン ……	24
(5) りんどう ……	18	(3) 洋ラン類 ……	24
(6) 宿根かすみそう ……	19	(4) 観葉植物 ……	25
(7) 洋ラン類 ……	19	(5) 花木類 ……	25
(8) スターチス ……	19	4 花壇用苗もの類	
(9) ガーベラ ……	20	(1) 計 ……	26
(10) トルコギキョウ ……	20	(2) パンジー ……	27
(11) ゆり ……	21		

## 利用上の注意

- 1 統計数値については、次の方法によって四捨五入しており、合計値と内訳の計が一致しない場合がある。

原 数	7 桁以上 (100万以上)	6 桁 (10万)	5 桁 (1万)	4 桁 (1,000)	3 桁以下 (100以下)	
四捨五入する桁（下から）	3 桁	2 桁		1 桁	四捨五入 しない	
例	四捨五入する前（原数）	1,234,567	123,456	12,345	1,234	123
	四捨五入した数値（統計数値）	1,235,000	123,500	12,300	1,230	123

- 2 表中に用いた記号は次のとおりである。  
「nc」： 計算不能
- 3 この統計表に掲載された数値を他に転載する場合は、「平成30年産花きの作付（収獲）面積及び出荷量」（農林水産省）による旨を記載してください。

## 平成30年産都道府県別の作付（収穫）面積及び出荷量

### 1 切り花類

#### (1) 計

全 都 道 府 県	作付面積	出荷量	対前年産比	
			作付面積	出荷量
全 国	a 1,417,000	千本 3,534,000	% 98	% 95
うち北海道	46,300	120,400	96	90
青森	8,650	14,900	94	89
岩手	39,600	77,600	99	102
宮城	10,600	30,700	94	95
秋田	22,100	44,000	101	99
山形	48,000	66,900	99	97
福島	43,700	60,700	99	97
茨城	56,700	94,700	101	97
栃木	16,900	52,200	92	93
群馬	23,100	37,200	97	95
埼玉	29,900	68,800	95	92
千葉	54,700	151,000	96	93
東京	34,000	53,400	99	92
神奈川	7,250	24,800	93	96
新潟	21,600	40,600	99	110
山梨	2,680	7,610	91	89
長野	57,600	160,700	97	96
岐阜	6,850	14,300	nc	nc
静岡	75,400	185,500	97	96
愛知	150,400	588,100	100	98
三重	8,250	15,600	100	96
兵庫	17,700	46,900	98	92
奈良	24,500	62,500	98	94
和歌山	63,500	137,200	98	95
島根	5,200	8,220	93	89
岡山	11,100	36,000	97	97
徳島	21,300	27,900	98	103
愛媛	24,900	25,100	103	100
高知	43,000	56,300	98	98
福岡	51,000	195,300	100	97
佐賀	11,000	33,300	99	95
長崎	30,200	98,600	95	95
熊本	40,800	117,900	93	92
大分	21,800	64,800	98	96
宮崎	30,900	75,100	98	92
鹿児島	64,900	161,000	97	95
沖縄	97,600	296,700	100	91

注： 本年産は、平成28年産（直近の全国調査年）における作付（収穫）面積の全国値のおおむね80%を占めるまでの上位都道府県（主産県）を対象に調査を実施したことから、前年産（平成25年産（前回の全国調査年））における作付（収穫）面積の全国値を基準）と調査対象都道府県が異なる場合がある。  
 なお、全国値については主産県の結果を基に推計した（以下の統計表について同じ。）。



## (2) きく

全 国 都 道 府 県	作 付 面 積	出 荷 量	対 前 年 産 比	
			作 付 面 積	出 荷 量
	a	千本	%	%
全 国	466,300	1,424,000	98	95
うち 岩 手	11,100	17,900	98	96
秋 田	11,800	22,700	97	97
福 島	10,300	25,100	96	93
茨 城	12,800	27,900	95	92
栃 木	10,500	26,800	91	88
長 野	10,400	26,500	91	91
静 岡	15,600	43,700	98	96
愛 知	128,800	453,400	100	98
奈 良	10,800	43,800	98	93
福 岡	24,200	95,600	100	99
長 崎	15,900	58,200	94	94
大 分	10,400	33,800	97	95
鹿 児 島	26,600	85,400	95	94
沖 縄	78,400	255,600	100	90

## (3) カーネーション

全 国 都 道 府 県	作 付 面 積	出 荷 量	対 前 年 産 比	
			作 付 面 積	出 荷 量
	a	千本	%	%
全 国	29,000	234,100	98	97
うち 北 海 道	3,360	22,400	98	85
千 葉	1,970	20,900	99	108
長 野	8,200	48,000	99	98
静 岡	780	9,670	100	96
愛 知	4,730	43,000	99	103
兵 庫	1,560	19,500	98	96
福 岡	1,050	10,100	100	96
長 崎	1,560	14,100	93	94
熊 本	710	6,960	97	97

## 平成30年産都道府県別の作付（収穫）面積及び出荷量（続き）

### 1 切り花類（続き）

#### (4) ばら

全 都 道 府 県	国	作付面積	出荷量	対前年産比	
				作付面積	出荷量
		a	千本	%	%
全	国	32,500	236,000	97	95
うち	宮城	700	3,490	99	87
	山形	1,580	17,400	99	99
	茨城	728	4,460	100	107
	栃木	1,130	8,790	93	94
	群馬	1,630	10,100	98	97
	千葉	816	5,700	93	94
	神奈川	1,270	12,100	89	81
	山梨	706	4,630	85	84
	長野	900	4,700	97	98
	岐阜	614	4,540	nc	nc
	静岡	3,400	20,500	99	95
	愛知	4,870	43,300	100	95
	三重	570	4,120	100	95
	和歌山	869	4,310	89	87
	岡山	602	4,150	98	88
	愛媛	1,280	13,600	104	105
	福岡	1,900	15,600	100	101
	佐賀	922	6,490	104	104
	長崎	475	2,510	nc	nc
	熊本	590	3,840	98	101
	大分	692	2,280	88	74

#### (5) りんどう

全 都 道 府 県	国	作付面積	出荷量	対前年産比	
				作付面積	出荷量
		a	千本	%	%
全	国	43,200	88,900	100	102
うち	岩手	22,500	51,100	99	103
	秋田	4,760	12,800	110	105
	山形	3,340	6,810	103	104
	福島	3,110	4,600	98	101
	長野	2,850	3,200	91	84

## (6) 宿根かすみそう

全 国 都 道 府 県	作 付 面 積	出 荷 量	対 前 年 産 比	
			作 付 面 積	出 荷 量
	a	千本	%	%
全 国	20,100	49,600	99	99
うち 北 海 道	1,310	3,070	97	77
福 島	4,780	7,120	98	130
和 歌 山	2,020	10,600	96	93
高 知	1,140	2,130	97	100
熊 本	7,550	17,300	100	98

## (7) 洋ラン類

全 国 都 道 府 県	作 付 面 積	出 荷 量	対 前 年 産 比	
			作 付 面 積	出 荷 量
	a	千本	%	%
全 国	12,400	15,300	97	99
うち 栃 木	420	760	88	92
群 馬	415	631	100	142
埼 玉	962	1,330	96	94
千 葉	729	1,140	98	98
静 岡	804	1,130	100	96
愛 知	302	341	nc	nc
徳 島	2,440	2,070	96	99
高 知	395	403	100	102
福 岡	1,300	2,520	96	96
鹿 児 島	779	613	94	92
沖 縄	1,580	1,720	105	115

## (8) スターチス

全 国 都 道 府 県	作 付 面 積	出 荷 量	対 前 年 産 比	
			作 付 面 積	出 荷 量
	a	千本	%	%
全 国	18,600	121,700	99	97
うち 北 海 道	6,250	35,900	98	92
千 葉	586	3,230	100	91
長 野	860	8,100	96	103
和 歌 山	7,320	62,600	101	100

## 平成30年産都道府県別の作付（収穫）面積及び出荷量（続き）

### 1 切り花類（続き）

#### (9) ガーベラ

全 都 道 府 県	国	作付面積	出荷量	対前年産比	
				作付面積	出荷量
		a	千本	%	%
全	国	8,840	143,400	98	91
うち	茨城	281	6,180	98	100
	千葉	1,060	8,530	99	60
	静岡	2,730	59,000	97	95
	愛知	770	10,800	96	95
	和歌山	635	13,100	93	87
	福岡	1,170	20,900	98	97
	長崎	427	4,310	nc	nc

#### (10) トルコギキョウ

全 都 道 府 県	国	作付面積	出荷量	対前年産比	
				作付面積	出荷量
		a	千本	%	%
全	国	42,600	98,300	98	97
うち	北海道	2,980	4,680	96	89
	青森	830	1,400	92	90
	宮城	927	1,570	87	91
	秋田	2,000	3,460	99	99
	山形	2,400	5,050	97	97
	福島	2,090	3,820	96	95
	千葉	1,450	3,700	99	99
	長野	5,010	13,600	104	102
	静岡	1,750	4,670	97	97
	愛知	1,190	4,580	94	93
	島根	932	1,310	97	94
	高知	1,700	4,110	99	104
	福岡	3,980	9,230	100	101
	佐賀	960	2,270	nc	nc
	長崎	792	1,860	nc	nc
	熊本	4,690	11,800	101	98
	大分	728	2,080	93	91

## (11) ゆり

全 国 都 道 府 県	作 付 面 積	出 荷 量	対 前 年 産 比	
			作 付 面 積	出 荷 量
	a	千本	%	%
全 国	71,200	130,200	96	95
うち 北 海 道	6,370	7,330	97	87
岩 手	2,250	2,720	97	121
秋 田	1,220	1,320	nc	nc
福 島	2,420	5,350	102	101
埼 玉	7,370	25,600	95	92
千 葉	2,920	7,240	97	98
新 潟	12,000	12,400	94	100
長 野	1,540	1,900	96	89
高 知	9,630	15,800	97	97
福 岡	2,900	5,660	100	105
熊 本	1,700	3,430	90	83
宮 崎	3,530	6,430	96	88
鹿 児 島	3,540	7,720	100	94

## (12) アルストロメリア

全 国 都 道 府 県	作 付 面 積	出 荷 量	対 前 年 産 比	
			作 付 面 積	出 荷 量
	a	千本	%	%
全 国	7,840	54,700	98	99
うち 北 海 道	724	5,490	92	91
山 形	866	6,400	97	95
茨 城	561	2,920	100	100
長 野	2,380	19,200	99	100
愛 知	1,420	10,100	103	105
大 分	447	2,840	93	91

## (13) 切り葉

全 国 都 道 府 県	作 付 面 積	出 荷 量	対 前 年 産 比	
			作 付 面 積	出 荷 量
	a	千本	%	%
全 国	64,700	113,100	99	92
うち 千 葉	9,540	4,660	97	95
東 京	25,600	37,400	100	90
愛 知	1,630	1,730	100	98
鹿 児 島	3,980	14,100	97	93
沖 縄	11,800	27,300	99	93

## 平成30年産都道府県別の作付（収穫）面積及び出荷量（続き）

### 1 切り花類（続き）

#### (14) 切り枝

全 都 道 府 県	国	作付面積	出荷量	対前年産比	
				作付面積	出荷量
		a	千本	%	%
全	国	367,400	203,100	101	98
うち	山形	26,800	3,890	107	113
	福島	16,100	5,540	102	103
	茨城	37,000	30,000	103	96
	群馬	8,900	4,220	100	98
	埼玉	5,540	2,890	100	102
	千葉	10,400	7,660	101	104
	長野	7,900	6,400	101	101
	静岡	42,700	31,800	101	102
	三重	5,800	1,940	100	100
	奈良	11,800	7,450	99	95
	和歌山	42,300	17,800	98	96
	徳島	11,400	5,930	97	96
	愛媛	20,700	6,830	103	107
	高知	20,400	6,770	100	98
	宮崎	17,800	12,300	101	88
	鹿児島	12,400	3,300	105	97

### 2 球根類計

全 都 道 府 県	国	収穫面積	出荷量	対前年産比	
				収穫面積	出荷量
		a	千球	%	%
全	国	28,700	85,600	94	94
うち	新潟	9,950	15,400	95	93
	富山	6,820	14,300	89	87
	宮崎	2,610	6,240	100	100
	鹿児島	4,770	23,500	98	98

### 3 鉢ものの類

#### (1) 計

全 国 都 道 府 県	収 穫 面 積	出 荷 量	対 前 年 産 比	
			収 穫 面 積	出 荷 量
	a	千鉢	%	%
全 国	160,500	209,600	98	95
うち 北 海 道	1,680	3,800	100	100
岩 手	1,660	1,890	107	127
福 島	2,910	3,260	91	93
茨 城	7,980	9,900	97	100
栃 木	4,740	4,740	100	94
群 馬	4,140	3,960	98	93
埼 玉	17,500	22,100	96	91
千 葉	9,470	10,100	99	101
東 京	3,400	2,180	100	99
神 奈 川	2,700	2,260	100	98
新 潟	8,500	8,840	93	90
山 梨	1,630	2,270	102	97
長 野	6,510	7,550	100	99
岐 阜	4,680	17,600	98	97
静 岡	6,160	13,500	100	96
愛 知	31,400	47,100	100	93
島 根	897	856	nc	nc
岡 山	994	1,170	99	107
徳 島	1,350	749	99	95
高 知	432	211	100	101
福 岡	7,500	7,880	100	99
佐 賀	1,450	2,000	nc	nc
熊 本	2,650	3,600	91	82
宮 崎	2,340	1,960	98	84
鹿 児 島	8,890	2,570	93	93
沖 縄	2,500	1,050	98	96

## 平成30年産都道府県別の作付（収穫）面積及び出荷量（続き）

### 3 鉢もの類（続き）

#### (2) シクラメン

全 都 道 府 県	収 穫 面 積	出 荷 量	対前年産比	
			収 穫 面 積	出 荷 量
	a	千鉢	%	%
全 国	17,700	16,000	98	99
うち 北 海 道	361	487	100	97
岩 手	344	194	97	98
福 島	900	693	90	105
茨 城	1,020	835	86	86
栃 木	1,150	990	100	97
群 馬	1,320	686	100	109
埼 玉	976	700	95	96
千 葉	1,580	992	100	94
神 奈 川	689	605	100	107
山 梨	426	264	116	116
長 野	1,810	2,320	99	99
岐 阜	388	423	99	100
愛 知	1,690	1,500	100	99
島 根	331	304	nc	nc
福 岡	800	824	100	99
佐 賀	550	622	nc	nc

#### (3) 洋ラン類

全 都 道 府 県	収 穫 面 積	出 荷 量	対前年産比	
			収 穫 面 積	出 荷 量
	a	千鉢	%	%
全 国	18,700	14,500	98	99
うち 栃 木	652	493	100	101
埼 玉	1,070	730	95	89
千 葉	428	809	nc	nc
神 奈 川	346	261	84	98
山 梨	1,030	852	98	95
長 野	560	285	100	100
静 岡	882	687	100	96
愛 知	4,640	3,400	98	96
岡 山	421	286	98	94
徳 島	880	371	98	90
高 知	400	190	100	101
福 岡	1,850	1,390	100	119
熊 本	930	1,440	98	85
宮 崎	1,030	266	101	109



## (4) 観葉植物

全 都 道 府 県	収 穫 面 積	出 荷 量	対 前 年 産 比	
			収 穫 面 積	出 荷 量
	a	千鉢	%	%
全 国	29,400	40,800	97	94
うち 千 葉	1,670	1,570	100	101
東 京	1,500	195	100	99
静 岡	2,180	4,400	100	105
愛 知	8,900	19,900	99	92
鹿 児 島	7,750	1,400	93	92
沖 縄	1,660	684	95	93

## (5) 花木類

全 都 道 府 県	収 穫 面 積	出 荷 量	対 前 年 産 比	
			収 穫 面 積	出 荷 量
	a	千鉢	%	%
全 国	37,300	41,500	97	96
うち 茨 城	2,420	1,960	96	96
栃 木	750	694	nc	nc
埼 玉	5,490	2,760	97	95
千 葉	1,150	974	95	106
新 潟	7,420	6,980	92	89
岐 阜	1,240	4,290	98	98
静 岡	1,290	2,220	100	95
愛 知	7,580	12,100	101	98
福 岡	2,900	1,980	100	97

## 平成30年産都道府県別の作付（収穫）面積及び出荷量（続き）

### 4 花壇用苗もの類

#### (1) 計

全 都 道 府 県	作 付 面 積	出 荷 量	対前年産比	
			作付面積	出荷量
	a	千本	%	%
全 国	137,800	598,400	98	98
うち 北海道	2,820	10,700	100	91
岩手	1,140	4,950	99	101
山形	2,600	10,300	97	95
茨城	6,720	28,800	105	108
栃木	2,020	9,780	94	92
群馬	4,220	16,300	100	102
埼玉	17,800	53,800	99	97
千葉	12,500	43,300	99	94
東京都	4,440	13,900	99	99
神奈川県	6,900	27,500	95	87
岐阜	4,320	17,900	99	97
静岡県	3,620	16,400	100	100
愛知県	10,000	41,000	98	94
三重	3,590	22,200	100	103
京都	1,750	8,380	96	107
大阪	1,760	7,780	94	88
兵庫	5,090	27,500	98	99
奈良	3,550	25,700	97	97
鳥取	1,980	8,650	97	104
島根	4,480	7,970	100	167
岡山	1,920	8,720	97	102
広島	1,900	13,100	95	94
山口	2,040	12,300	99	98
福岡	4,000	27,000	103	112
佐賀	2,020	13,300	nc	nc
熊本	1,880	9,640	95	92
宮崎	2,790	14,600	84	88
鹿児島	3,320	15,800	96	96

## (2) パンジー

全 国 都 道 府 県	作 付 面 積	出 荷 量	対 前 年 産 比	
			作 付 面 積	出 荷 量
	a	千本	%	%
全 国	25,700	123,100	96	95
うち 岩 手	370	1,410	97	99
山 形	742	3,260	94	93
茨 城	1,390	5,660	90	90
栃 木	431	2,490	86	72
群 馬	716	3,610	101	104
埼 玉	2,160	10,200	98	95
千 葉	1,380	6,030	95	106
東 京	621	1,890	100	101
神 奈 川	2,060	8,690	99	88
静 岡	1,100	5,190	100	98
愛 知	1,560	4,950	98	91
三 重	900	5,420	100	100
京 都	420	2,860	102	106
大 阪	560	2,480	97	81
兵 庫	712	4,780	100	104
奈 良	1,150	7,710	97	97
鳥 取	513	1,750	97	95
岡 山	872	2,690	99	105
広 島	727	4,190	94	90
福 岡	930	5,250	100	102
佐 賀	436	3,850	nc	nc
熊 本	600	2,770	93	92
宮 崎	533	3,090	75	93

## 【調査の概要】

### 1 調査の目的

本調査は、作物統計調査の作況調査の花き調査として実施したものであり、花きの作付（収穫）面積及び出荷量の現状とその動向を明らかにし、花きの振興に関する法律に基づき策定された「花き産業及び花きの文化の振興に関する基本方針」において推進される各種対策のための資料を整備することを目的としている。

### 2 調査の対象

#### (1) 調査の範囲

全ての都道府県を調査対象とする全国調査（直近では作付（収穫）面積調査及び出荷量調査ともに平成28年産）を作付（収穫）面積調査にあつては3年、出荷量調査にあつては6年ごとに実施している。その中間年に当たる本年産については、調査対象品目ごとに、平成28年産（直近の全国調査年）における作付（収穫）面積の全国値のおおむね80%を占めるまでの上位都道府県を調査対象（主産県）としている。

なお、前年産の主産県は、平成25年産（前回の全国調査年）における作付（収穫）面積の全国値を基準としていることから、本年産と前年産で調査対象都道府県が異なる場合がある。

#### (2) 調査対象の選定

##### ア 関係団体調査（全数調査）

調査対象品目を取り扱っている全ての農協等の関係団体とした。

##### イ 標本経営体調査（標本調査）

都道府県ごとの出荷量に占める関係団体の取扱数量の割合が8割に満たない都道府県については、アに加えて、2015年農林業センサスにおいて、調査対象類（切り花類、球根類、鉢もの類及び花壇用苗もの類）を販売目的で作付けし、関係団体以外に出荷した農林業経営体から無作為に抽出した。

標本の大きさ（標本経営体数）については、全国の目標精度（調査対象類ごとに2～3%）が確保されるよう、調査対象類の全国出荷量に占める都道府県ごとのシェアを考慮して設定した1 a 当たり出荷量に関する目標精度に基づき、必要な標本経営体数を算出した。

#### (3) 調査対象者数

関係団体調査			標本経営体調査				
団体数 ①	有効回収数 ②	有効回収率 ③=②/①	母集団の大きさ ④	標本の大きさ ⑤	抽出率 ⑥=⑤/④	有効回収数 ⑦	有効回収率 ⑧=⑦/⑤
団体	団体	%	経営体	経営体	%	経営体	%
580	527	90.9	28,944	4,278	14.8	2,333	54.5

注：「有効回収数」は、回収があったもののうち、当年産において作付けがなかった標本経営体等を除いた数である。

### 3 調査事項

次の調査対象品目ごとに、当該年産（1～12月）の作付（収穫）面積及び出荷量。

なお、調査対象品目については、直近の2年間連続して花き計の生産額に占める割合が1%以上の品目並びに切り花類計、球根類計、鉢もの類計及び花壇用苗もの類計とした。

また、きくの内訳品目（輪ぎく、スプレイぎく及び小ぎく）については、全ての都道府県を調査対象とする全国調査年のみ調査を実施することとしており、その中間年（主産県調査年）

に当たる本年産は、調査を休止した。

類 別	品 目
切 り 花 類	切り花類計（以下のきくから切り枝以外の切り花類を含む。）、きく、カーネーション、ばら、りんどう、宿根かすみそう、洋ラン類、スターチス、ガーベラ、トルコギキョウ、ゆり、アルストロメリア、切り葉、切り枝
球 根 類	球根類計
鉢 も の 類	鉢もの類計（以下のシクラメンから花木類以外の鉢もの類を含む。）、シクラメン、洋ラン類、観葉植物、花木類
花壇用苗もの類	花壇用苗もの類（パンジー以外の花壇用苗もの類を含む。）、パンジー

#### 4 調査期日

平成31年2月末日に実施した。

#### 5 調査方法

本調査は、関係団体に対する往復郵送調査又はオンライン調査及び標本経営体に対する往復郵送調査により行った。

#### 6 集計方法

##### (1) 都道府県値

作付（収穫）面積の集計は、関係団体調査結果を基に行っており、職員又は統計調査員による巡回・見積り及び職員による情報収集により補完している。

出荷量の集計は、関係団体調査及び標本経営体調査結果から得られた1 a 当たり出荷量に作付（収穫）面積を乗じて算出し、必要に応じて統計調査員による巡回又は職員による情報収集により補完している。

##### (2) 全国値

本年産調査は主産県調査年に当たることから、全国調査を行った平成28年産の調査結果に基づき、次により推計した。

$$\text{全国値} = \frac{\text{平成28年産の全国値} \times \text{当年産の調査対象都道府県値の合計値}}{\text{平成28年産における当年産の調査対象都道府県値の合計値}}$$

#### 7 実績精度

本調査結果（主産県計）の実績精度を標準誤差率（標準誤差の推定値÷推定値×100）により示すと、次のとおりである。

区 分	標準誤差率(%)
切 り 花 類 計	2.9
球 根 類 計	1.1
鉢 も の 類 計	6.1
花壇用苗もの類計	3.6

## 8 用語の解説

- (1) 作付面積とは、販売を意図して、花き栽培のために利用することを目的に作付けした面積をいう。したがって、自家用として庭園等に栽培したもの及び公園などで観賞用に植え付けられているものの面積は除く。
- (2) 収穫面積とは、球根類及び鉢もの類の作付面積（鉢もの類にあつては、鉢が占有しているベッド、棚等の延べ面積をいう。）のうち、収穫又は出荷した花きの利用面積をいい、育成中の球根類等の利用面積を除いたものをいう。
- (3) 出荷量とは、収穫された花きのうち、販売に供されたものの量をいう。

## 9 その他

この資料の数値は、概数値である。確定した詳細な数値は、ホームページに掲載（令和元年11月予定）するとともに、その後刊行する『平成30年産花き生産出荷統計』に掲載する。  
なお、公表した数値の正誤情報は、ホームページでお知らせする。

### 【ホームページ掲載案内】

- 各種農林水産統計調査結果は、農林水産省ホームページ中の統計情報で御覧いただけます。  
【 <http://www.maff.go.jp/j/tokei/> 】  
この結果は、分野別分類「作付面積・生産量、被害、家畜の頭数など」、品目別分類「花き」の「作況調査（花き）」で御覧いただけます。  
【 [http://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou\\_kaki/index.html#y](http://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou_kaki/index.html#y) 】

### 【関連リンク】

花き関係ページ：農林水産省＞組織別から探す＞生産局＞園芸作物（野菜・果樹・花き）＞  
花き振興コーナー

<http://www.maff.go.jp/j/seisan/kaki/flower/>

#### お問合せ先

##### ◎本統計調査結果について

農林水産省 大臣官房統計部  
生産流通消費統計課 園芸統計班  
電話：（代表）03-3502-8111 内線3680  
（直通）03-6744-2044  
FAX： 03-5511-8771

##### ◎農林水産統計全般について

農林水産省 大臣官房統計部  
統計企画管理官 広報普及班  
電話：（代表）03-3502-8111 内線3589  
（直通）03-6744-2037  
FAX： 03-3501-9644



**政府統計**

政府統計の総合窓口  
(e-Stat)  
<http://www.e-stat.go.jp/>